

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	約10年2カ月間（2012年7月31日～2022年9月21日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンドの受益証券
	ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド	オーストラリアの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。）
マザーファンドの運用方法	<p>①主として、オーストラリアの金融商品取引所上場株式等（不動産投資信託証券を含みます。以下同じ。）の中から、相対的に予想配当利回りの高い銘柄に投資し、信託財産の成長をめざします。</p> <p>②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。</p> <p>イ．時価総額や流動性等を勘案して投資対象銘柄を選定します。</p> <p>ロ．投資対象銘柄の中から、企業の利益成長性、財務内容、配当余力および配当政策等を分析し、予想配当利回りの水準が高いと判断される銘柄を中心に、組入候補銘柄を選別します。</p> <p>ハ．株価バリュエーションや銘柄分散等を勘案してポートフォリオを構築します。</p> <p>③株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。</p> <p>④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	<p>分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。</p>	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

オーストラリア 好配当株式オープン （毎月決算型）

運用報告書（全体版）

第45期	（決算日	2016年4月21日）
第46期	（決算日	2016年5月23日）
第47期	（決算日	2016年6月21日）
第48期	（決算日	2016年7月21日）
第49期	（決算日	2016年8月22日）
第50期	（決算日	2016年9月21日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「オーストラリア好配当株式オープン（毎月決算型）」は、このたび、第50期の決算を行ないました。

ここに、第45期～第50期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			S & P / A S X 200指数 (円換算)		株 式 組入比率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 み 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
21期末 (2014年 4月21日)	16,924	10	4.7	14,990	5.3	89.9	4.6	3.6	16
22期末 (2014年 5月21日)	16,451	10	△ 2.7	14,533	△ 3.0	89.0	4.7	4.1	16
23期末 (2014年 6月23日)	17,116	10	4.1	14,904	2.6	91.2	4.5	3.3	17
24期末 (2014年 7月22日)	17,176	10	0.4	15,112	1.4	90.2	4.1	4.1	17
25期末 (2014年 8月21日)	18,041	10	5.1	15,578	3.1	90.6	3.6	5.0	18
26期末 (2014年 9月22日)	17,795	10	△ 1.3	15,186	△ 2.5	91.4	3.2	4.9	17
27期末 (2014年10月21日)	16,831	10	△ 5.4	14,327	△ 5.7	90.2	2.0	4.8	16
28期末 (2014年11月21日)	18,313	10	8.9	15,543	8.5	87.7	2.0	5.3	18
29期末 (2014年12月22日)	17,637	10	△ 3.6	14,901	△ 4.1	90.2	2.0	6.0	17
30期末 (2015年 1月21日)	17,491	10	△ 0.8	14,746	△ 1.0	90.7	2.0	5.5	17
31期末 (2015年 2月23日)	18,435	10	5.5	15,743	6.8	90.4	1.6	5.7	18
32期末 (2015年 3月23日)	※ 11,339	60	※ 3.1	16,008	1.7	91.9	1.6	5.0	18
33期末 (2015年 4月21日)	10,900	60	△ 3.3	15,381	△ 3.9	87.5	2.1	5.0	18
34期末 (2015年 5月21日)	10,792	60	△ 0.4	15,374	△ 0.0	88.4	2.1	4.1	19
35期末 (2015年 6月22日)	10,805	60	0.7	15,306	△ 0.4	90.1	2.1	3.8	20
36期末 (2015年 7月21日)	10,527	60	△ 2.0	14,961	△ 2.3	89.3	2.1	3.8	20
37期末 (2015年 8月21日)	9,783	60	△ 6.5	13,737	△ 8.2	88.1	2.1	3.6	20
38期末 (2015年 9月24日)	8,593	60	△ 11.6	12,079	△ 12.1	88.0	2.1	3.6	18
39期末 (2015年10月21日)	9,223	60	8.0	13,104	8.5	89.2	2.2	3.9	20
40期末 (2015年11月24日)	9,531	60	4.0	13,372	2.1	90.1	2.3	5.0	20
41期末 (2015年12月21日)	8,987	60	△ 5.1	12,719	△ 4.9	87.4	2.3	5.2	18
42期末 (2016年 1月21日)	7,988	60	△ 10.4	11,324	△ 11.0	87.8	2.3	5.4	16
43期末 (2016年 2月22日)	8,018	60	1.1	11,478	1.4	87.1	2.4	5.7	16
44期末 (2016年 3月22日)	8,696	60	9.2	12,568	9.5	88.0	2.5	5.3	18
45期末 (2016年 4月21日)	8,762	60	1.4	12,794	1.8	87.5	2.6	5.5	19
46期末 (2016年 5月23日)	8,372	60	△ 3.8	12,206	△ 4.6	85.7	2.6	5.7	18
47期末 (2016年 6月21日)	7,926	60	△ 4.6	11,701	△ 4.1	86.2	2.6	6.6	17
48期末 (2016年 7月21日)	8,459	60	7.5	12,611	7.8	86.8	2.7	6.6	19
49期末 (2016年 8月22日)	8,139	60	△ 3.1	12,120	△ 3.9	86.1	2.7	7.6	19
50期末 (2016年 9月21日)	7,889	60	△ 2.3	11,697	△ 3.5	87.7	2.8	7.4	18

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) S & P / A S X 200指数 (円換算) は、S & P / A S X 200指数 (オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P / A S X 200指数 (オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLC が有しています。S&P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

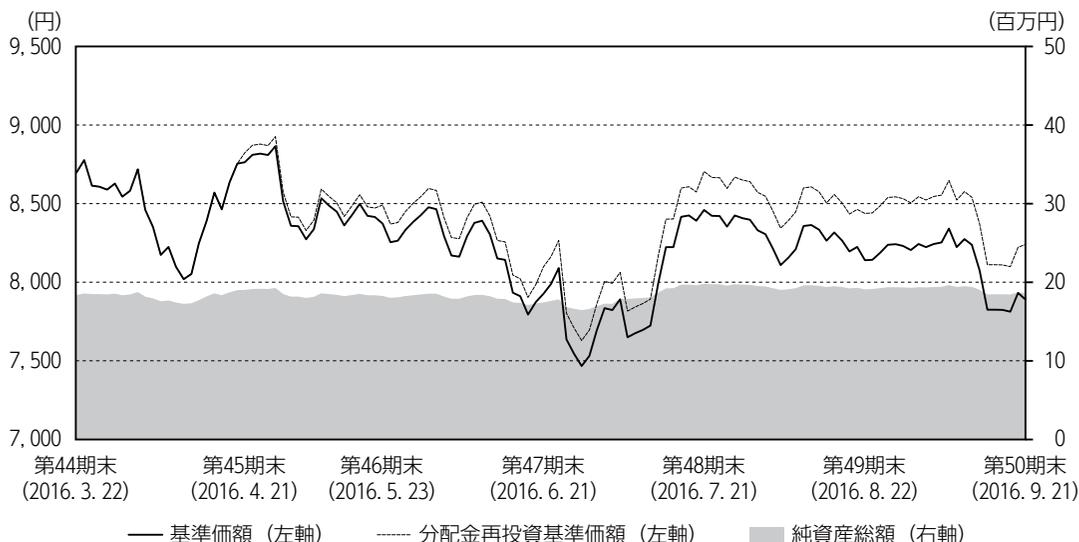
(注 4) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

※2015年3月20日に受益権6口に対して10口の割合で分割を行ないました。第32期末の基準価額は受益権の分割の影響を受けています。また、第32期末の期中騰落率は、受益権の分割が基準価額に与えた影響を除いた数値です。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第45期首：8,696円

第50期末：7,889円（既払分配金360円）

騰落率：△5.2%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

堅調なコモディティ（商品）価格や底堅いオーストラリア経済などを背景にオーストラリア株式市場が上昇したことはプラス要因となりましたが、RBA（オーストラリア準備銀行）と日銀の金融政策の違いなどから円高オーストラリア・ドル安が進んだことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

オーストラリア好配当株式オープン（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200指数 (円換算)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第45期	(期首) 2016年3月22日	円	%			%	%	%
		8,696	—	12,568	—	88.0	2.5	5.3
	3月末	8,581	△ 1.3	12,399	△ 1.3	87.6	2.5	5.5
第46期	(期末) 2016年4月21日	8,822	1.4	12,794	1.8	87.5	2.6	5.5
	(期首) 2016年4月21日	8,762	—	12,794	—	87.5	2.6	5.5
	4月末	8,514	△ 2.8	12,414	△ 3.0	87.2	2.6	5.5
第47期	(期末) 2016年5月23日	8,432	△ 3.8	12,206	△ 4.6	85.7	2.6	5.7
	(期首) 2016年5月23日	8,372	—	12,206	—	85.7	2.6	5.7
	5月末	8,476	1.2	12,385	1.5	85.4	2.6	5.9
第48期	(期末) 2016年6月21日	7,986	△ 4.6	11,701	△ 4.1	86.2	2.6	6.6
	(期首) 2016年6月21日	7,926	—	11,701	—	86.2	2.6	6.6
	6月末	7,694	△ 2.9	11,323	△ 3.2	86.3	2.7	6.7
第49期	(期末) 2016年7月21日	8,519	7.5	12,611	7.8	86.8	2.7	6.6
	(期首) 2016年7月21日	8,459	—	12,611	—	86.8	2.7	6.6
	7月末	8,396	△ 0.7	12,525	△ 0.7	87.2	2.7	6.6
第50期	(期末) 2016年8月22日	8,199	△ 3.1	12,120	△ 3.9	86.1	2.7	7.6
	(期首) 2016年8月22日	8,139	—	12,120	—	86.1	2.7	7.6
	8月末	8,242	1.3	12,183	0.5	86.7	2.7	7.8
	(期末) 2016年9月21日	7,949	△ 2.3	11,697	△ 3.5	87.7	2.8	7.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について**○オーストラリア株式市況**

オーストラリア株式市況は、2016年4月半ばから5月末にかけて、中国経済の回復期待や需給環境の改善などを背景にコモディティ価格が反発する中、上昇しました。また、5月に行なわれたRBAによる政策金利引き下げも、株式市況には支援材料となりました。6月にはEU（欧州連合）離脱を支持する英国の国民投票結果を受けて、オーストラリア株式市況は下落しましたが、7月には米国の良好な雇用統計の発表により世界的に投資家心理が改善し、上昇しました。また、7月にオーストラリア国内で行なわれた総選挙において与党が勝利を取めたことも、支援材料となりました。しかし9月は、米国の利上げをめぐるFRB（米国連邦準備制度理事会）高官の発言や、ECB（欧州中央銀行）や日銀が積極的な金融緩和に動かないとの観測などを受けて投資家心理が悪化し、下落しました。

○為替相場

2016年4月下旬から5月上旬にかけて、オーストラリアのCPI（消費者物価指数）が市場予想を下回ったことや、日銀金融政策決定会合で金融政策が据え置かれたこと、RBAが政策金利を引き下げたことなどを受けて、オーストラリア・ドルは対円で下落しました。6月にはEU離脱を支持する英国の国民投票結果を受けて円買いが進みましたが、7月には米国の良好な雇用統計の発表を受けて世界的に投資家心理が改善し、円安オーストラリア・ドル高が進みました。その後は、8月にRBAが再度政策金利を引き下げたことなどから、オーストラリア・ドルは対円で下落基調となりました。

前作成期間末における「今後の運用方針」**○当ファンド**

「ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないます。

○ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

当ファンドでは引き続き、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、その中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

ポートフォリオについて

○当ファンド

「ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないました。

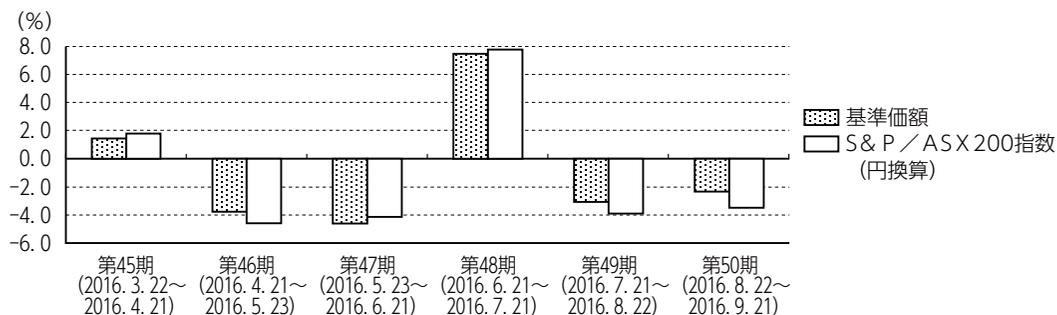
○ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

高いブランド力と強固な顧客基盤を持ち、高い収益性を誇る大手銀行 COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA（金融）、オーストラリア国内での個人向け住宅ローンを中心に事業とし、優れた財務基盤とともに安定した業績が予想された大手銀行 WESTPAC BANKING CORP（金融）、オーストラリア国内での個人向け住宅ローンを中心的な事業とし、アジアにもネットワークを持つ大手銀行 AUST AND NZ BANKING GROUP（金融）、強固な顧客基盤を持ち、継続的な配当が期待された大手保険会社 SUNCORP GROUP LTD（金融）などを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はオーストラリア株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第45期から第50期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ60円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第45期	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期
	2016年3月23日 ～2016年4月21日	2016年4月22日 ～2016年5月23日	2016年5月24日 ～2016年6月21日	2016年6月22日 ～2016年7月21日	2016年7月22日 ～2016年8月22日	2016年8月23日 ～2016年9月21日
当期分配金（税込み）（円）	60	60	60	60	60	60
対基準価額比率（%）	0.68	0.71	0.75	0.70	0.73	0.75
当期の収益（円）	5	52	—	12	19	52
当期の収益以外（円）	54	7	60	47	40	7
翌期繰越分配対象額（円）	4,913	4,905	4,845	4,797	4,757	4,750

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第45期	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期
(a) 経費控除後の配当等収益	5.41円	52.14円	0.00円	12.29円	19.98円	52.85円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	1,596.87	1,611.42	1,640.97	1,834.49	1,842.70	1,861.51
(d) 分配準備積立金	3,370.88	3,301.93	3,264.52	3,011.08	2,955.21	2,896.59
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	4,973.17	4,965.50	4,905.50	4,857.87	4,817.89	4,810.96
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	4,913.17	4,905.50	4,845.50	4,797.87	4,757.89	4,750.96

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

「ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド」の受益証券へ投資を行いません。

○ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

当ファンドでは引き続き、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、その中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第45期～第50期		項 目 の 概 要
	(2016. 3. 23～2016. 9. 21)		
	金 額	比 率	
信託報酬	67円	0.816%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,252円です。
（投信会社）	(31)	(0.382)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(34)	(0.408)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	6	0.076	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(6)	(0.071)	
（先物）	(0)	(0.000)	
（投資信託証券）	(0)	(0.005)	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	3	0.037	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.029)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.006)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	77	0.929	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

オーストラリア好配当株式オープン（毎月決算型）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2016年3月23日から2016年9月21日まで)

決算期	第45期～第50期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド	776	1,200	—	—

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2016年3月23日から2016年9月21日まで)

項目	第45期～第50期
	ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,453,828千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,517,214千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.32

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第45期～第50期）中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

第45期首保有額	当作成期間中設定額	当作成期間中解約額	第50期末保有額	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
9	—	—	9	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第44期末	第50期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド	10,853	11,629	18,421

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年9月21日現在

項目	第50期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド	18,421	98.1
コール・ローン等、その他	358	1.9
投資信託財産総額	18,779	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月21日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル＝76.87円です。

(注3) ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンドにおいて、第50期末における外貨建純資産（4,719,345千円）の投資信託財産総額（4,730,943千円）に対する比率は、99.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年4月21日)、(2016年5月23日)、(2016年6月21日)、(2016年7月21日)、(2016年8月22日)、(2016年9月21日) 現在

項 目	第45期末	第46期末	第47期末	第48期末	第49期末	第50期末
(A) 資産	19,155,858円	18,392,739円	17,575,886円	19,941,246円	19,248,443円	18,779,420円
コール・ローン等	536,962	462,492	467,823	514,070	403,908	358,201
ダイワ・オーストラリア高配当株 マザーファンド（評価額）	18,618,896	17,930,247	17,108,063	19,427,176	18,844,535	18,421,219
(B) 負債	154,421	157,057	155,171	164,447	168,599	167,346
未払収益分配金	130,119	130,685	131,868	140,271	140,659	141,562
未払信託報酬	24,239	26,244	23,121	23,934	27,634	25,418
その他未払費用	63	128	182	242	306	366
(C) 純資産総額（A－B）	19,001,437	18,235,682	17,420,715	19,776,799	19,079,844	18,612,074
元本	13,011,950	13,068,543	13,186,820	14,027,160	14,065,926	14,156,236
次期繰越損益金	5,989,487	5,167,139	4,233,895	5,749,639	5,013,918	4,455,838
(D) 受益権総口数	21,686,586口	21,780,909口	21,978,038口	23,378,605口	23,443,216口	23,593,734口
1万口当り基準価額（C/D）	8,762円	8,372円	7,926円	8,459円	8,139円	7,889円

* 第44期末における元本額は12,663,995円、当作成期間（第45期～第50期）中における追加設定元本額は1,502,127円、同解約元本額は9,886円です。

* 第50期末の計算口数当りの純資産額は7,889円です。

■損益の状況

第45期 自2016年3月23日 至2016年4月21日 第47期 自2016年5月24日 至2016年6月21日 第49期 自2016年7月22日 至2016年8月22日
第46期 自2016年4月22日 至2016年5月23日 第48期 自2016年6月22日 至2016年7月21日 第50期 自2016年8月23日 至2016年9月21日

項 目	第45期	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期
(A) 配当等収益	—円	△ 6円	—円	—円	—円	—円
支払利息	—	△ 6	—	—	—	—
(B) 有価証券売買損益	303,200	△ 688,649	△ 822,184	1,419,523	△ 582,641	△ 423,316
売買益	303,212	—	—	1,419,520	—	—
売買損	△ 12	△ 688,649	△ 822,184	3	△ 582,641	△ 423,316
(C) 信託報酬等	△ 24,302	△ 26,309	△ 23,179	△ 23,994	△ 27,698	△ 25,478
(D) 当期損益金（A+B+C）	278,898	△ 714,964	△ 845,363	1,395,529	△ 610,339	△ 448,794
(E) 前期繰越損益金	3,297,256	3,446,035	2,600,386	1,622,362	2,877,620	2,126,622
(F) 追加信託差損益金	2,543,452	2,566,753	2,610,740	2,872,019	2,887,296	2,919,572
（配当等相当額）	（ 3,463,084）	（ 3,509,839）	（ 3,606,547）	（ 4,288,800）	（ 4,319,891）	（ 4,392,011）
（売買損益相当額）	（△ 919,632）	（△ 943,086）	（△ 995,807）	（△ 1,416,781）	（△ 1,432,595）	（△ 1,472,439）
(G) 合計（D+E+F）	6,119,606	5,297,824	4,365,763	5,889,910	5,154,577	4,597,400
(H) 収益分配金	△ 130,119	△ 130,685	△ 131,868	△ 140,271	△ 140,659	△ 141,562
次期繰越損益金（G+H）	5,989,487	5,167,139	4,233,895	5,749,639	5,013,918	4,455,838
追加信託差損益金	2,543,452	2,566,753	2,610,740	2,872,019	2,887,296	2,919,572
（配当等相当額）	（ 3,463,084）	（ 3,509,839）	（ 3,606,547）	（ 4,288,800）	（ 4,319,891）	（ 4,392,011）
（売買損益相当額）	（△ 919,632）	（△ 943,086）	（△ 995,807）	（△ 1,416,781）	（△ 1,432,595）	（△ 1,472,439）
分配準備積立金	7,191,915	7,174,796	7,042,928	6,927,968	6,834,153	6,817,285
繰越損益金	△ 3,745,880	△ 4,574,410	△ 5,419,773	△ 4,050,348	△ 4,707,531	△ 5,281,019

（注1）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3）収益分配金の計算過程は11ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

オーストラリア好配当株式オープン（毎月決算型）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第45期	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期
(a) 経費控除後の配当等収益	11,735円	113,566円	0円	28,754円	46,844円	124,694円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	3,463,084	3,509,839	3,606,547	4,288,800	4,319,891	4,392,011
(d) 分配準備積立金	7,310,299	7,191,915	7,174,796	7,039,485	6,927,968	6,834,153
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	10,785,118	10,815,320	10,781,343	11,357,039	11,294,703	11,350,858
(f) 分配金	130,119	130,685	131,868	140,271	140,659	141,562
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	10,654,999	10,684,635	10,649,475	11,216,768	11,154,044	11,209,296
(h) 受益権総口数	21,686,586口	21,780,909口	21,978,038口	23,378,605口	23,443,216口	23,593,734口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第45期	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期
		60円	60円	60円	60円	60円
(単 価)	(8,762円)	(8,372円)	(7,926円)	(8,459円)	(8,139円)	(7,889円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

運用報告書 第9期 (決算日 2016年9月21日)

(計算期間 2016年3月23日～2016年9月21日)

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンドの第9期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	オーストラリアの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券）
運用方法	<p>①主として、オーストラリアの金融商品取引所上場株式等（不動産投資信託証券を含みます。）の中から、相対的に予想配当利回りの高い銘柄に投資し、信託財産の成長をめざします。</p> <p>②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 時価総額や流動性等を勘案して投資対象銘柄を選定します。</p> <p>ロ. 投資対象銘柄の中から、企業の利益成長性、財務内容、配当余力および配当政策等を分析し、予想配当利回りの水準が高いと判断される銘柄を中心に、組入候補銘柄を選別します。</p> <p>ハ. 株価バリュエーションや銘柄分散等を勘案してポートフォリオを構築します。</p> <p>③株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。</p> <p>④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>
株式組入制限	無制限

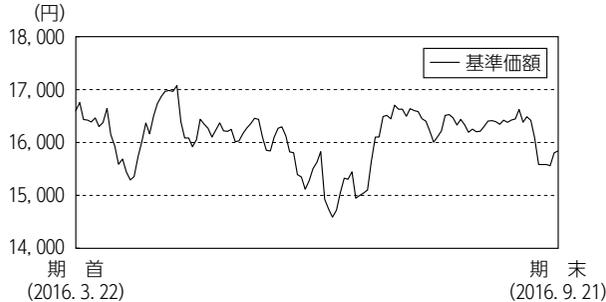
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年月日	基準価額		S&P/ASX200指数 (円換算)		株式 組入比率	株式先物 比率	投資信託 証券 組入比率
	円	%	(参考指数)	騰落率			
(期首)2016年3月22日	16,599	—	11,793	—	89.7	2.6	5.4
3月末	16,377	△ 1.3	11,634	△ 1.3	89.3	2.6	5.6
4月末	16,389	△ 1.3	11,648	△ 1.2	89.2	2.6	5.7
5月末	16,458	△ 0.8	11,622	△ 1.5	87.1	2.7	6.0
6月末	15,044	△ 9.4	10,624	△ 9.9	88.1	2.7	6.8
7月末	16,583	△ 0.1	11,752	△ 0.3	88.9	2.8	6.7
8月末	16,420	△ 1.1	11,432	△ 3.1	87.9	2.8	7.9
(期末)2016年9月21日	15,840	△ 4.6	10,976	△ 6.9	88.6	2.8	7.4

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) S & P / A S X 200 指数 (円換算) は、S & P / A S X 200 指数 (オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P / A S X 200 指数 (オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLC が有しています。S&P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,599円 期末：15,840円 騰落率：△4.6%

【基準価額の主な変動要因】

堅調なコモディティ (商品) 価格や底堅いオーストラリア経済などを背景にオーストラリア株式市況が上昇したことはプラス要因となりましたが、R B A (オーストラリア準備銀行) と日銀の金融政策の違いなどから円高オーストラリア・ドル安が進んだことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○オーストラリア株式市況

オーストラリア株式市況は、2016年4月半ばから5月末にかけて、中国経済の回復期待や需給環境の改善などを背景にコモディティ価格が反発する中、上昇しました。また、5月に行なわれたR B Aによる政策金利引き下げも、株式市況には支援材料となりました。6月にはE U (欧州連合) 離脱を支持する英国の国民投票結果を受けて、オーストラリア株式市況は下落しましたが、7月には米国の良好な雇用統計の発表により世界的に投資家心理が改善し、上昇しました。また、7月にオーストラリア国内で行なわれた総選挙において与党が勝利を取ったことも、支援材料となりました。しかし9月は、米国の利上げをめぐるF R B (米連邦準備制度理事会) 高官の発言や、E C B (欧州中央銀行) や日銀が積極的な金融緩和に動かないとの観測などを受けて投資家心理が悪化し、下落しました。

○為替相場

2016年4月下旬から5月上旬にかけて、オーストラリアのC P I (消費者物価指数) が市場予想を下回ったことや、日銀金融政策決定会合で金融政策が据え置かれたこと、R B Aが政策金利を引き下げたことなどをを受けて、オーストラリア・ドルは対円で下落しました。6月にはE U離脱を支持する英国の国民投票結果を受けて円買いが進みましたが、7月に入ると米国の良好な雇用統計の発表を受けて世界的に投資家心理が改善し、円安オーストラリア・ドル高が進みました。その後は、8月にR B Aが再度政策金利を引き下げたことなどから、オーストラリア・ドルは対円で下落基調となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

当ファンドでは引き続き、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、その中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

◆ポートフォリオについて

高いブランド力と強固な顧客基盤を持ち、高い収益性を誇る大手銀行 COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA (金融)、オーストラリア国内での個人向け住宅ローンを主な事業とし、優れた財務基盤とともに安定した業績が予想された大手銀行 WESTPAC BANKING CORP (金融)、オーストラリア国内での個人向け住宅ローンを中心とする事業とし、アジアにもネットワークを持つ大手銀行 AUST AND NZ BANKING GROUP (金融)、強固な顧客基盤を持ち、継続的な配当が期待された大手保険会社 SUNCORP GROUP LTD (金融) などを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。参考指数はオーストラリア株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

当ファンドでは引き続き、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、その中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	12円 (12)
(先物)	(0)
(投資信託証券)	(1)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	6 (5)
(その他)	(1)
合 計	18

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 株 式

(2016年3月23日から2016年9月21日まで)

外 国	オーストラリア	買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
		百株	千オーストラリア・ドル	百株	千オーストラリア・ドル
		19,004.37	6,020	10,175.08	12,324
		(150.59)	(93)		

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は四捨五入してあります。

■ 主要な売買銘柄

(1) 株 式

(2016年3月23日から2016年9月21日まで)

銘 柄	当 期			銘 柄	期 付		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
RIO TINTO LTD (オーストラリア)	17	72,908	4,288	AMCOR LIMITED (オーストラリア)	122	151,781	1,244
HEALTHSCOPE LTD (オーストラリア)	215	48,672	226	BHP BILLITON LIMITED (オーストラリア)	92	141,009	1,532
MACQUARIE ATLAS ROADS GROUP (オーストラリア)	120	48,052	400	SONIC HEALTHCARE LTD (オーストラリア)	52	86,592	1,665
SPARK NEW ZEALAND LTD (ニュージーランド)	160	42,837	267	AGL ENERGY LTD (オーストラリア)	51	72,225	1,416
INCITEC PIVOT LTD (オーストラリア)	170	37,644	221	MINERAL RESOURCES LTD (オーストラリア)	105	68,496	652
SPOTLESS GROUP HOLDINGS LTD (オーストラリア)	350	29,419	84	CSL LTD (オーストラリア)	7	62,919	8,988
ORIGIN ENERGY LTD (オーストラリア)	60	25,581	426	SUNCORP GROUP LTD (オーストラリア)	50	49,611	992
WPP AUNZ LTD (オーストラリア)	259.899	23,788	91	QANTAS AIRWAYS LTD (オーストラリア)	161.508	48,361	299
CALTEX AUSTRALIA LTD (オーストラリア)	8	21,518	2,689	WESFARMERS LTD (オーストラリア)	12	40,688	3,390
WOODSIDE PETROLEUM LTD (オーストラリア)	9	20,685	2,298	TELSTRA CORP LTD (オーストラリア)	85	34,728	408

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は四捨五入してあります。

(2) 投資信託証券

(2016年3月23日から2016年9月21日まで)

外 国	オーストラリア	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千オーストラリア・ドル	千口	千オーストラリア・ドル
		547.75	1,125	27	259
		(7.629)	(16)	(—)	(—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は四捨五入してあります。

(3) 先物取引の種類別取引状況

(2016年3月23日から2016年9月21日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
	百万円	百万円	百万円	百万円
外国 株式先物取引	263	265	—	—

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は四捨五入してあります。

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

(2) 投資信託証券

(2016年3月23日から2016年9月21日まで)

当				期			
買		付		売		付	
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
AVENTUS RETAIL PROPERTY FUND (オーストラリア)	347.75	62,562	179	WESTFIELD CORP (オーストラリア)	27	19,936	738
NATIONAL STORAGE REIT (オーストラリア)	200	24,759	123				

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千円	千円	
(オーストラリア)					
HEALTHSCOPE LTD	—	2,150	655	50,407	ヘルスクエア
BHP BILLITON LIMITED	1,290	370	762	58,618	素材
LENDLEASE GROUP	540	540	728	55,996	不動産
ASCIANO LTD	300	—	—	—	その他
WOODSIDE PETROLEUM LTD	445	540.55	1,448	111,318	エネルギー
BENDIGO AND ADELAIDE BANK	931.67	966.67	994	76,462	金融
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	1,632.4	1,512.4	4,101	315,292	金融
WESTPAC BANKING CORP	1,527.01	1,427.01	4,243	326,230	金融
SANTOS LTD	952.94	952.94	336	25,858	エネルギー
AUST AND NZ BANKING GROUP	1,584.57	1,584.57	4,245	326,317	金融
RIO TINTO LTD	—	90	425	32,688	素材
ORIGIN ENERGY LTD	—	600	285	21,907	エネルギー
AMCOR LIMITED	1,990	770	1,165	89,613	素材
WPP AUNZ LTD	—	2,598.99	285	21,976	一般消費財・サービス
BWX LTD	300	650	299	23,034	生活必需品
AUSTRALIAN VINTAGE LTD	—	342.21	18	1,446	生活必需品
SKYCITY ENTERTAINMENT GROUP	—	438.88	194	14,945	一般消費財・サービス
SPOTLESS GROUP HOLDINGS LTD	—	3,500	337	25,962	資本財・サービス
QMS MEDIA LTD	—	1,033.17	123	9,530	一般消費財・サービス
ESTIA HEALTH LTD	—	380	122	9,435	ヘルスクエア
INCITEC PIVOT LTD	400	2,100	569	43,746	素材
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	562.41	512.41	3,721	286,042	金融
CALTEX AUSTRALIA LTD	120	200	653	50,242	エネルギー
QBE INSURANCE GROUP LTD	226.42	226.42	216	16,673	金融
TABCORP HOLDINGS LTD	900	900	445	34,245	一般消費財・サービス
QANTAS AIRWAYS LTD	1,615.08	—	—	—	資本財・サービス
TELSTRA CORP LTD	5,350	4,500	2,254	173,303	電気通信サービス
SPARK NEW ZEALAND LTD	—	1,600	576	44,277	電気通信サービス
AMP LTD	270	270	143	11,062	金融
SUPER RETAIL GROUP LTD	307.35	307.35	313	24,122	一般消費財・サービス
MACQUARIE GROUP LTD	361.64	311.64	2,528	194,353	金融
FAIRFAX MEDIA LTD	—	2,500	231	17,776	一般消費財・サービス

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千円	千円	
BANK OF QUEENSLAND LTD	250.36	250.36	273	21,054	金融
CSL LTD	93	23	235	18,113	ヘルスクエア
WESFARMERS LTD	663.63	543.63	2,346	180,402	生活必需品
SUNCORP GROUP LTD	2,530	2,030	2,496	191,936	金融
ASX LTD	140	140	669	51,430	金融
HARVEY NORMAN HOLDINGS LTD	400	400	204	15,712	一般消費財・サービス
INSURANCE AUSTRALIA GROUP	2,910	2,310	1,233	94,822	金融
SONIC HEALTHCARE LTD	782.36	275.6	581	44,701	ヘルスクエア
TRANSURBAN GROUP	950	1,110	1,191	91,554	資本財・サービス
CHALLENGER LTD	1,116.72	1,116.72	1,085	83,438	金融
SYDNEY AIRPORT	600	612.87	405	31,140	資本財・サービス
JB HI-FI LTD	215	215	624	48,027	一般消費財・サービス
JB HI-FI LTD-RIGHTS	—	32.57	9	693	その他
TATT'S GROUP LTD	1,183.72	583.72	218	16,781	一般消費財・サービス
AGL ENERGY LTD	730	340	583	44,875	公益事業
MACQUARIE ATLAS ROADS GROUP	—	1,200	594	45,660	資本財・サービス
APA GROUP	2,873.85	2,873.85	2,471	189,985	公益事業
DUET GROUP	4,200.62	4,200.62	1,029	79,110	公益事業
IOOF HOLDINGS LTD	720	720	649	49,922	金融
MINERAL RESOURCES LTD	1,369.95	319.95	351	27,004	資本財・サービス
PLATINUM ASSET MANAGEMENT	180	180	91	7,015	金融
SPARK INFRASTRUCTURE GROUP	1,147.05	1,147.05	275	21,161	公益事業
CARDNO LTD	156.45	156.45	12	974	資本財・サービス
AUTOMOTIVE HOLDINGS GROUP LT	2,003.96	2,003.96	863	66,393	一般消費財・サービス
THORN GROUP LTD	256.89	269.22	41	3,187	一般消費財・サービス
RETAIL FOOD GROUP LTD	523.58	536.87	370	28,475	一般消費財・サービス
G8 EDUCATION LTD	506.54	523.4	161	12,432	一般消費財・サービス
SIRTEX MEDICAL LTD	80	80	248	19,125	ヘルスクエア
NANOSONICS LTD	40.37	40.37	14	1,086	ヘルスクエア
ORORA LTD	2,563.9	1,663.9	487	37,475	素材
MAGELLAN FINANCIAL GROUP LTD	90	90	198	15,254	金融
RIDLEY CORP LTD	125.71	125.71	16	1,246	生活必需品
DOMINO'S PIZZA ENTERPRISES L	45	45	322	24,774	一般消費財・サービス

銘柄	期首		当期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
TECHNOLOGY ONE LTD	百株	百株	千円	千円	情報技術	
NEARMAP LTD	800	800	40	3,136	情報技術	
INTECQ LTD	371.94	371.94	259	19,985	一般消費財・サービス	
PACT GROUP HOLDINGS LTD	71.25	71.25	45	3,461	素材	
ARDENT LEISURE GROUP	471.96	471.96	128	9,868	一般消費財・サービス	
ファンド	株数、金額	53,170.3	62,150.18	53,488	4,111,683	
合計	銘柄数<比率>	57銘柄	68銘柄	<88.6%>		

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
 (注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首		当期末		
	口数	口数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	千口	千口	千円	千円	
AVENTUS RETAIL PROPERTY FUND	—	347.75	834	64,155	
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	84.856	87.675	278	21,431	
NATIONAL STORAGE REIT	170.951	375.761	586	45,060	
SCENTRE GROUP	59.808	59.808	271	20,872	
BWP TRUST	50	50	155	11,953	
WESTFIELD CORP	88	61	590	45,390	
GOODMAN GROUP	198.43	198.43	1,410	108,451	
VICINITY CENTRES	115	115	356	27,404	
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	767.045 7銘柄	1,295.424 8銘柄	4,484 344,718	<7.4%>

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
 (注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘柄別	当期末	
	買建額	売建額
外国 SPI 200 INDEX (オーストラリア)	百万円 132	百万円 —

- (注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年9月21日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 4,111,683	% 86.9
投資信託証券	344,718	7.3
コール・ローン等、その他	274,540	5.8
投資信託財産総額	4,730,943	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月21日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=76.87円です。
 (注3) 当期末における外貨建純資産(4,719,345千円)の投資信託財産総額(4,730,943千円)に対する比率は、99.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年9月21日現在

項目	当期末
(A) 資産	4,827,680,237円
コール・ローン等	113,463,186
株式 (評価額)	4,111,683,749
投資信託証券 (評価額)	344,718,847
未収入金	177,798,987
未収配当金	52,364,391
差入委託証拠金	27,651,077
(B) 負債	186,831,000
未払金	96,831,000
未払解約金	90,000,000
(C) 純資産総額 (A - B)	4,640,849,237
元本	2,929,786,822
次期繰越損益金	1,711,062,415
(D) 受益権総口数	2,929,786,822口
1万口当り基準価額 (C / D)	15,840円

- * 期首における元本額は3,306,758,459円、当期中における追加設定元本額は776,082円、同解約元本額は377,747,719円です。
 * 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、オーストラリア高配当株マザーファンド(毎月決算型) 11,629,558円、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド2,918,157,264円です。
 * 当期末の計算口数当りの純資産額は15,840円です。

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

■損益の状況

当期 自2016年3月23日 至2016年9月21日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	109,078,570円
受取配当金	108,521,757
受取利息	541,994
その他収益金	20,689
支払利息	△ 5,870
(B) 有価証券売買損益	△ 361,229,234
売買益	276,042,075
売買損	△ 637,271,309
(C) 先物取引等損益	4,653,787
取引益	6,111,780
取引損	△ 1,457,993
(D) その他費用	△ 1,788,344
(E) 当期損益金 (A + B + C + D)	△ 249,285,221
(F) 前期繰越損益金	2,182,175,999
(G) 解約差損益金	△ 222,252,281
(H) 追加信託差損益金	423,918
(I) 合計 (E + F + G + H)	1,711,062,415
次期繰越損益金 (I)	1,711,062,415

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。